

# 飲酒運転撲滅宣言企業



## キリンビバレッジ株式会社 西日本統括本部 九州支社

### ○ キリンビバレッジ株式会社 西日本統括本部 九州支社 様の紹介

#### 『STOP!!飲酒運転』

キリンビバレッジ株式会社 西日本統括本部九州支社は、「おいしい！わくわく！元気いっぱい！九州沖縄」をテーマに、「わたしたちは、九州沖縄のかけがえのない魅力を再発見し、地域社会と共に育み、発信することで、元気で豊かな暮らしをつくっていきます。」というパーパスをきっかけ、CSV※活動に取り組んでいます。

※ Creating Shared Valueの略。お客様や社会と共有できる価値の創造

- ・事業内容：清涼飲料の製造および販売
- ・企業HP [KIRIN | キリン - よろこびがつなく世界へ](#)

よろこびがつなく世界へ

# KIRIN

### ○ 飲酒運転撲滅に向けた取組事例

#### ① <<飲酒運転撲滅計画の策定>>

##### 【全国への周知】

- ・「車両管理規定」内でアルコール検知器による監査の実施内容を規定・配信
- ・「アルコール検知器運用基準」にて運用法を細かく規定し配信

##### 【日々の管理】

- ・車両運転者は毎日運転前後にアルコールチェックの実施
- ・リーダー等へ目視等での報告
- ・結果を車両運行表への記入・記録

##### 【意識強化】

- ・飲酒習慣スクリーニングテスト(WEB・全社員対象)を年1回実施
- ・キリングループ全体で「ハンドルキーパー運動」の推進

講習会の実施！  
受講者全員で飲酒運転ゼロを誓います！

#### ② <<飲酒運転撲滅のための管理体制の整備>>

- ・従業員等が飲酒運転を起こした場合の処分規定を策定し、事例が生じた場合、「賞罰委員会規則」の内容に順じて賞罰委員会を設置し、賞罰をケースに応じて決定しています。

#### ③ <<従業員等への広報啓発活動>>

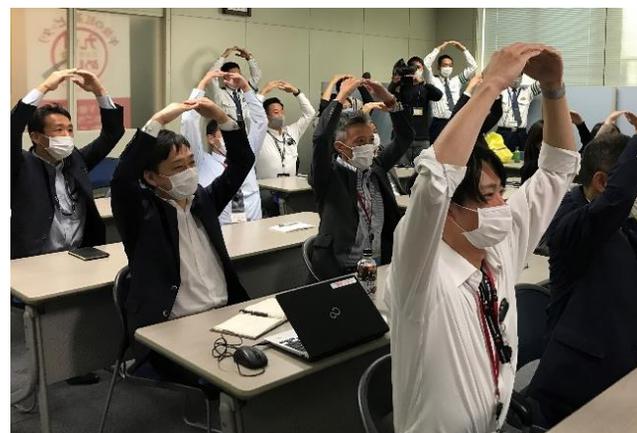
- ・「車両管理規定」内でアルコール検知器による監査の実施内容を規定・配信しています。
- ・「アルコール検知器運用基準」にて運用法を細かく規定し、配信しています。

#### ④ <<従業員等が業務上飲酒運転を防止するための取組>>

- ・車両運転者は毎日運転前後にアルコールチェックを実施しています。
- ・チームごとに安全運転宣言を行います。

#### ⑤ <<従業員等への社内研修の実施>>

- ・飲酒習慣スクリーニングテスト(WEB・全社員対象)を年1回実施しています。
  - ・キリングループ全体で「ハンドルキーパー運動」を推進しています。
  - ・2021年は、NPO法人はあとスペース山本代表を招き、社内の会議にて講演会を実施しました。
- ※福岡県警の方々にも来ていただき、代表者が飲酒運転のVR体験を行いました。



- ・加えて、「飲酒による影響・飲酒運転による処罰について」をテーマとして社内研修を行い、飲酒運転厳禁の徹底を図りました。

飲酒運転撲滅支援自販機を県内各地に設置しています！

⑥ <<その他の取組>>

- ・NPO法人はあとスペース様と連携し、毎月25日付近に『STOP!飲酒運転』のビブスを着て、町のゴミ拾い、清掃活動を行っています。
- ・飲酒運転撲滅支援自動販売機を導入しています。

『STOP! 飲酒運転』のビブスを着て、毎月清掃活動を行っています！



## ○ キリンビバレッジ株式会社 西日本統括本部 九州支社 様にインタビューに答えていただきました！！

Q 1 飲酒運転撲滅のための取組を始めたきっかけは何ですか？

A 【自動販売機について】

野間自動車教習所様(自動販売機お取引先)にて、2010年から安全運転のイベントが開催されていましたが、2011年は飲酒運転撲滅イベントに変更して開催されました。

その中で『NPO法人はあとスペース』様の活動を伺い、活動内容に賛同し、当社として支援できることとして、自動販売機を通じた支援をご提案し、今日に至っております。

【清掃活動について】

コロナ禍で街頭活動ができない中、何か飲酒運転撲滅の啓発ができないかと2021年からNPO法人はあとスペース様と一緒に取り組んでおります。※福岡県庁の皆様にもご参加いただいております。

Q 2 飲酒運転撲滅のための取組を行うようになって、従業員に意識の変化はありましたか？

A 自分自身が飲酒運転をしないのは当たり前という意識は以前より強くありましたが、より従業員一人一人がお互いに注意喚起を行えるようになったと感じています。

Q 3 飲酒運転撲滅に向けたメッセージや今後取り組んでいきたいことをお聞かせください。

A アルコールを扱うキリングループとして飲酒運転をしないことは、当たり前。

私たちは、世間の皆様に正しいお酒の飲み方について呼び掛ける責任があると感じています。

アルコールそのものを悪者にしないためにもしっかりと正しいお酒の飲み方について訴えていきたいと考えています。

私たちは、社会・地域の一員として、重大事故につながる危険な飲酒運転根絶に向けた活動をこれからも行い続けます。

飲酒運転は、社会・地域の皆様の幸福、絆を阻害する悪質な犯罪です。

飲酒運転は運転者本人、車やお酒の提供者、同乗者が厳しく罰せられるだけでなく、被害者やその家族の人生を大きく狂わせる結果につながります。

「飲酒運転が0なのが当たり前」そんな社会を作るため、引き続き活動してまいります。